

4 海浜水族館

(1) 基本方針

海浜水族館は、本市が三河湾、矢作川、油ヶ淵と水に囲まれ、海と深い関わりをもって発展してきたことから、海や川をテーマとして遊びの中に海に対する基本的な知識と探究心を育てるとともに自然と人間との関わりを学習し、自然を大切にする豊かな人間性を養うことを目標に活動している。また、小中学校のカリキュラムをベースにした校外学習の場としても有効活用を図り教育活動についても積極的に取り組んでいる。

令和8年度は、置き水槽の改修、日本動物園水族館協会主催による水族館技術者研究会の開催を予定している。来館者満足度の向上に努めるとともに時事に関連したテーマを扱い、魅力ある事業を展開する。

(2) 事業計画（令和8年度）

ア 特別展・企画展及びイベントの開催

事業名	開催期間
<特別展・企画展> 特別展「アジアの生き物」 企画展「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」	7月18日～10月25日 11月28日～1月31日
<イベント> 1 GW・お盆等イベント (1) スペシャルバックヤードツアー (2) おもちゃの金魚すくい (3) 碧南エイリアン 身近な外来種を見分ける (4) こどもの日記念！ 手形キーホルダーをつくろう！ 2 開館記念日イベント	4月25日、26日、29日、5月2日、6日、9月21日～23日 5月3日～5日、8月14日～16日 4月25日～5月10日 5月5日 7月4日

3 特別展関連イベント (1) おいで！ガラルフア (2) テッポウウオのボールにアタック！ (3) アジアの魚を釣りあげろ！ 3 季節限定行事／季節デコレーション (1) ニホンイシガメエサやり (2) 大水槽潜水清掃公開（飼育の日、年末大掃除） (3) 世界カメの日新魚朱印販売開始 (4) ワールドカップ水族館 (5) 縁日水族館（おもちゃの金魚すくい） (6) 野菜の日 野菜の給餌企画 (7) チンアナゴの日 (8) こたりうむ (9) サンタダイバー (10) 干支の生き物水槽（未年） (11) クリスマス写真撮影会 (12) 恵方巻水槽（マアナゴ展示） (13) エントランス装飾（こいのぼり、傘、クリスマスツリー） (14) 展示水槽装飾（桜、ハロウィン、クリスマス） 4 協賛行事 (1) 衣浦みなとまつり花火大会開館延長 (2) 夜の水族館（てらまちウォーキング連携事業） 5 連携行事	9月5日、12日、19日、26日 8月22日～10月4日 7月25日、8月22日、9月27日、10月3日 4月18日～10月12日 4月19日、12月2日 5月23日～ 6月6日～7月20日 8月14日～8月16日 8月22日、25日、29日、30日 10月31日～11月15日 11月28日～2月14日 12月12日、13日、19日、20日 12月12日～1月11日 12月19日、20日、22日、23日、24日 1月16日～2月7日 4月～7月、11月～12月 4月、10月～12月 未定 10月17日
---	--

(1) J E R Aふれあい広場	5月17日
(2) 岡崎市東公園動物園行事	
ア 移動水族館	8月23日
イ 移動動物園	10月11日
(3) 碧南高校科学部「魅惑の透明標本」	10月31日～11月30日
(4) 愛知学泉短期大学「海苔」 イベント	2月7日
(5) おはなしの時間（市民図書館本館）	8月27日

イ 教育普及活動及びビオトープ活動の開催

事業名	開催期間	定員	参加費
1 解説企画			
(1) バックヤードツアー	毎週土日，祝日（1日2回開催）、学習プログラム	10人	200円
(2) 給餌体験ツアー（1組5人限定）	毎月1回	1組	2,000円
(3) 学習プログラム			
ア ワークシートに挑戦	随時	—	無料
イ お話プログラム	随時	40人	無料
ウ バックヤードツアー	随時	10人	200円
エ ペーパーキャップ	随時	40人	100円
オ むり絵缶バッジ	随時	40人	100円
(4) 碧南海浜水族館検定	3月6日～（4月11日）	—	無料
2 ぐるんちゃ企画			
(1) 大道芸	4月26日	—	無料
(2) おはなしの時間	5月28日	—	無料
3 写生大会			
(1) 写生大会	6月13日，14日，20日，21日	—	無料
(2) 写生大会作品展	7月18日～8月16日	—	無料

4	フォトコンテスト			
	(1) フォトコンテスト作品募集	(3月21日)～5月24日	—	無料
	(2) フォトコンテスト作品展	6月27日～8月30日	—	無料
5	自然観察会			
	(1) 矢作川の河口で自然と遊ぼう！	5月16日	50人	無料
	(2) 海の生き物を探しに行こう！	6月14日	30人	500円
	(3) 海を漂うクラゲを探しに行こう！	2月28日	20人	無料
6	サマースクール			
	(1) 夜の水族館探検隊	7月23日、8月5日	25人	500円
	(2) チリメンモンスター調査隊！	8月18日	25人	500円
	(3) ウミホタルの発光実験	7月11日、12日	30人	200円
	(4) クラゲの講座	8月11日、12日	30人	200円
7	工作教室			
	(1) 傘づくり	6月6日、13日、21日、28日	40人	500円
	(2) むり絵缶バッジ	7月、9月、11日、閑散期の平日	—	200円
	(3) プラ板工作	10月、3月の3連休	—	200円
	(4) 松ぼっくり工作	2月11日	—	200円
8	アクアカウンタープログラム			
	(1) ペーパーキャップ	随時	—	100円
	(2) アニマルクラフト	随時		350円、

		—	1, 000円
(3) ワークシート	随時	—	無料
(4) 魚朱印	随時		300円
9 ビオトープ関連			
(1) ビオトープワークショップ			
ア ピーピー笛を作ってみよう！	4月25日	—	無料
イ 竹の水鉄砲で遊ぼう！	8月29日	—	無料
ウ がまの葉で魚を作ろう！	9月13日	—	無料
エ どんぐり工作	12月12日	—	無料
(2) ビオトープ観察会			
ア ビオトープの魚を調べてみよう！	6月20日	—	無料
イ トンボの観察会	8月23日	—	無料
ウ はじめての野鳥観察会	11月、2月	—	無料
(3) ビオトープイベント			
ア 暑い日は氷にタッチ！	7月4日～9月27日	—	無料
イ 芝生で発見！チンアナゴの水まき	7月11日～9月27日	—	無料
ウ 落ち葉プールであそぼう！	11月14日～12月13日	—	無料
(4) ビオトープボランティア活動			
ア 活動ガイダンス	4月12日		
イ 田んぼの整備	5月17日		
ウ 田植え	5月31日		
エ 解説作り	7月12日		

オ 案山子作り	9月6日		
カ 稲刈り	10月25日		
キ 脱穀	11月8日		
ク おもち試食会	12月20日		
ケ 解説作り	2月21日		
コ 自由参加活動	随時		

ウ 学校教育における校外学習の受入れ、訪問授業

(ア) 碧南市内の小学生の受け入れ（校外学習）（令和8年4月1日現在）

学年	学級数	児童数	受け入れ期間
小2	19組	608人	5月、6月
小4	20組	640人	9月～12月
小6	20組	665人	9月～12月
合 計	59組	1,913人	

(イ) 碧南市内小学校への訪問授業

対象：小学4年生・国語「ヤドカリとイソギンチャク」

(ウ) 実習および体験学習等の受け入れ

a 中学生の職場体験（市内中学校優先10人程度／年）

b 高校生以上の水族館実習（5人程度／年）

c 大学生以上の博物館実習（5人程度 8月4日～9日）

エ 主な調査および展示生物収集活動

(ア) 展示生物の収集活動（年4～5回程度）

高知県、静岡県、三重県、福井県、石川県等展示生物の確保のための収集活動

(イ) 愛知県内生物採集および生息調査（月1～2回程度）

磯、川等展示生物確保のため三河湾・伊勢湾内での生物採集および調査

(ウ) 希少淡水魚保護事業・生息調査（通年）

環境省および愛知県、企業と連携した県内希少淡水魚の保護活動

オ 主な施設改修等

(ア) 置き水槽改修工事（6月～9月予定）

(イ) LED照明リース

カ 出版物等の発行

(ア) 年報（年1回発行）

(イ) アクアレター（年3回発行）

(ウ) その他（特別展リーフレット、広報へきなん等）

キ 研究会・会議等の開催

(ア) 碧南海浜水族館協議会（年2回：5月、2月予定）

(イ) 碧南海浜水族館運営研究会議（年2回：5月、2月予定）

(ウ) 日本動物園水族館協会水族館技術者研究会（1月予定）

ク 利用者満足度向上に向けた取り組み

(ア) 集約を想定したPR活動

(イ) ミュージアムショップにおけるオリジナル商品の充実

(ウ) 団体の利用促進に向けた活動

(エ) 定期アンケートの実施

(オ) エントランスロビーを利用したフォトスポットの充実

ケ 他団体との連携

(ア) 環境省中部地方環境事務所

イタセンパラ生息域外保全事業

(イ) トヨタ自動車衣浦工場

市内小学校校外学習

(ウ) 株式会社アイシン、アイシン辰栄株式会社

希少淡水魚の保全、観察会の共催

(エ) 岡崎市東公園動物園

移動動物園、移動水族館の実施

(オ) 碧南高校科学部

透明標本の展示

(3) 事業実績（令和7年度）

ア 特別展及びイベントの開催

事業名	開催期間	利用者数
＜特別展＞		
【夏】源流をたどる～水はどこからやってくる？～	7月19日～9月28日	※53,249人
【冬】飼育革命	11月8日～2月15日	※43,339人
＜イベント＞		
1 縁日水族館		
(1) おもちゃの金魚すくい、水風船を釣ってみよう	5月3日、4日、8月13日～15日	1,316人
(2) 手形アート	5月5日	91人
2 夏休みの工作お助け企画展「プチプラグッズで自然観察！」	7月26日～8月31日	※31,944人
3 ニホンイシガメエサやり体験	4月19日～10月13日	4,528人
4 季節を発見！おたのしみ水槽／季節デコレーション		
(1) ドラゴンズベビー来館20周年（愛・地球博20周年）	4月12日～6月29日	※38,244人
(2) ハロウィン展示	10月4日～11月3日	※17,134人
(3) サンタダイバー	12月13日、14日、20日、21日	※3,241人
(4) 水族館はベビーラッシュ！	4月26日～5月11日	※12,401人
●水族館はベビーラッシュ！観察会	5月6日	540人
(5) 野菜の日野菜の給餌企画	8月23日、24日、30日、31日	※5,316人
(6) チンアナゴの日	10月18日～11月16日	※15,002人
(7) 干支の生きもの水槽（午年）	12月13日～1月12日	※12,758人

(8) 恵方巻（アナゴ水槽）	日 1月17日～2月8日	※10,610人
(9) 春の花見	3月7日～（4月12日）	※17,505人
5 水族館の大そうじ「大水槽潜水清掃公開！」	4月19日、12月3日	※834人
6 こたりうむ	11月29日～1月25日	※21,638人
7 岡崎市東公園動物園行事		
(1) 移動水族館	8月24日	343人
(2) 移動動物園	10月12日	401人
8 夜の水族館（てらまちウォーキング連携事業）	10月18日	1,740人
9 碧南高校科学部「魅惑の透明標本」	11月1日～30日	※13,434人

※ 期間中の入館者数（令和7年度中）

イ 教育普及活動

事業名	開催期間	定 員	利用者数等
1 バックヤードツアー			
(1) バックヤードツアー	毎週土日，祝日（1日2回開催）、学習プログラム	10人	2,858人
(2) お魚エサやり体験（1組5人限定）	7月30日、8月20日、27日、11月15日、16日、1月24日、25日、2月14日、15日	1組	9組33人

2 写生大会		—	
(1) 写生大会	6月14日, 15日, 21日, 22日	—	166人
(2) 写生大会作品展	7月19日～8月17日		※27, 686人
3 フォトコンテスト			
(1) フォトコンテスト作品募集期間	10月1日～11月30日	—	93点
(2) フォトコンテスト作品展	1月2日～2月15日	—	※21, 187人
4 自然観察会			
(1) 矢作川の河口で自然と遊ぼう！	5月25日	50人	29人
(2) 海の生き物を探しに行こう！	6月8日	30人	32人
(3) めざせ！きのこ博士！	10月4日	30人	26人
(4) 海を漂うクラゲを探しに行こう！	3月14日	20人	19人
5 サマースクール			
(1) 夜の水族館探検隊	7月24日、8月6日	25人	48人
(2) チリメンモンスター調査隊！	7月31日	25人	20人
(3) ウミホタルの発光実験	7月20日, 21日	30人	128人
(4) クラゲ飼育員のクラゲ講座	8月3日, 10日	30人	64人
6 工作教室			
(1) 傘づくり	6月7日, 14日, 22日, 29日	—	420人

(2) プラ板工作	不定期開催	—	1, 0 0 4 人
(3) むりえ缶バッチ	不定期開催	—	6 6 3 人
7 アクアカウンタープログラム			
(1) ペーパーキャップ	随時	—	1 5, 5 7 2 個
(2) アニマルクラフト	随時	—	1, 8 6 8 個
(3) ワークシート	随時	—	—
(4) 魚朱印	随時	—	1, 0 3 1 枚
8 ビオトープ関連			
(1) ビオトープワークショップ			
ア ピーピー笛を作ってみよう！	4 月 2 0 日	—	5 0 人
イ 竹の水鉄砲を作ろう！	8 月 2 1 日	—	5 0 人
ウ どんぐり工作	1 2 月 1 4 日	—	1 2 2 人
(2) ビオトープ観察会			
ア ビオトープの魚を調べてみよう！	6 月 2 1 日	—	5 6 人
イ トンボの観察会	8 月 3 0 日	—	3 3 人
(3) ビオトープ体験イベント			
ア 芝生で発見！チンアナゴの水まき	7 月 1 2 日～9 月 2 8 日	—	※5 6, 4 4 1 人
イ 暑い日は氷にタッチ！	夏季休暇中の暑い日	—	—
(4) ビオトープボランティア活動（登録者 5 9 人）			
ア 活動ガイダンス	4 月 1 3 日		5 0 人
イ ピーピー豆WS 手伝い	4 月 2 0 日		2 6 人
ウ 田んぼの草取り	5 月 1 7 日		雨天中止
エ 田植え	6 月 1 日		5 3 人

オ	竹の水鉄砲 準備	8月5日, 8日, 19日, 20日		18人
カ	竹の水鉄砲	8月21日		16人
キ	案山子作り	9月7日		36人
ク	稲刈り	11月1日		25人
ケ	脱穀	11月8日		15人
コ	どんぐり工作 準備	12月6日		11人
サ	どんぐり工作	12月14日		22人
シ	もちつき	12月20日		33人

※ 期間中の入館者数

ウ 館内学習受け入れ

(ア) 市内小学校校外学習に向けた館内学習

学年	学級数	児童数	実施月	内容
小2	21組	678人	5月	いろいろな魚たち(水族館見学)
小4	20組	709人	9月～11月	碧南の土地の広がり、昔の道具体験
小6	22組	689人	9月～11月	魚の解剖、バックヤード見学
合計	63組	2,076人		

(イ) 市内小中学校への訪問授業

学年	学級数	児童生徒数	実施日	内容
小4	20組	671人	5月21日～6月11日	ヤドカリとイソギンチャク
小6	1組	—	9月26日	油ヶ淵の魚類
合計	21組	671人		

(ウ) 市外学校関係、団体等に向けた館内学習 48件 1,666人

エ 実習および体験学習の受け入れ

- (ア) 中学校体験学習受入れ 8件 8人

中学校2年生の職場体験

- (イ) 博物館実習受入れ 1件 1人

学芸員資格を取得するための実習

- (ウ) 水族館実習受入れ 3件 3人

大学、専門学校、高校生が水族館の基礎知識を習得する実習

- (エ) 博物館関連実習 2件 26人

オ 市内における研究会・会議等の開催

- (ア) 碧南海浜水族館協議会（年2回開催）

- a 第1回会議（5月30日開催）

- b 第2回会議（2月25日開催）

<主な議題>

事業実績および計画について報告及び協議

- (イ) 碧南海浜水族館運営研究会議

- a 第1回会議（5月14日開催）

- b 第2回会議（2月6日開催）

<主な議題>

校外学習の検討、生き物調査の実施

- (ウ) 碧南市社会教育委員会議

- a 第1回会議（5月16日開催）

- b 第2回会議（3月13日開催）

<主な議題>

社会教育に関する事業計画および協議

カ 研究会・会議等への参加

会議名	開催日	内容
<日本動物園水族館協会関連> 通常総会	5月21日, 22日	全国園館長会議（豊橋総合動植物公園）

水族館技術者研究会	1月27日, 28日	飼育技術について情報交換する会議 (タワーホール船堀、葛西臨海水族園)
サテライト勉強会	5月23日	将来構想、WAZA・CEO講演会 (豊橋総合動植物公園)
生物多様性委員会(3部合同会議)	6月26日, 27日	希少種保全についての会議(井の頭自然文化園)
生物多様性委員会(魚類作業部会)	10月1日, 2日	希少種保全についての全国会議(名古屋港水族館)
生物多様性委員会(魚類作業部会分科会)	11月18日	希少種保全についての会議(オンライン会議)
種保存会議	12月5日～ 7日	希少種繁殖計画についての全国会議 (横浜ズーラシア)
ハカタスジシマドジョウ保全対策連絡会議	10月27日	ハカタスジシマドジョウ保全についての会議(オンライン会議)
中部ブロック園館長会議①	4月16日, 17日	中部Bの園館長会議(日本平動物園)
中部ブロック園館長会議②	10月6日, 7日	中部Bの園館長会議(飯田市動物園)
中部ブロック事務主任者会議	11月6日	中部Bの事務全般についての担当者会議(名古屋港水族館)
中部ブロック飼育技術者研究会	11月27日, 28日	中部Bの飼育技術について情報交換する会議(熱川バナナワニ園)
近畿ブロック飼育技術者研修会	6月26日, 27日	近畿Bの飼育技術について情報交換する会議(姫路市立水族館)
日本動物園水族館設備会議	11月26日, 27日	飼育設備について情報交換する会議 (アトア)
水族館シンポジウム	12月15日, 16日	水族館の調査研究に関するシンポジウム(東京大学大気海洋研究所)

＜その他の会議＞		
木曽川水系イタセンパラ保護協議会	7月2日	国の天然記念物の繁殖連携のオンライン会議（環境省連携事業）
日本動物園水族館教育研究会研究大会	1月30日， 31日	水族館での教育普及に関する会議（アクアマリンふくしま）

キ 調査・生物収集活動

（ア）希少淡水魚保護事業（通年）

a ウシモツゴ、カワバタモロコ、ネコギギ、イタセンパラの繁殖保護事業

b イタセンパラ生息域外保全事業

環境省中部地方環境事務所と連携した保全活動

c 企業と連携した保全事業

企業ビオトープの活用に向けた助言及び活動協力

（イ）愛知県内生物収集・調査

クラゲ採集・潮間帯生物採集、ウミホタル採集、矢作川水系調査、ストランディング対応

（ウ）ビオトープに飛来する野鳥の調査（通年）

元協議会委員による目視調査

（エ）展示生物の収集活動

福井県、静岡県、高知県、三重県、和歌山県における収集輸送実施

ク 主なる施設等改修事業

（ア）水族館2階展示エリア改修工事

（イ）置き水槽改修工事設計業務委託

（ウ）水族館2階展示エリアLED照明器具交換工事

ケ 基本統計

（ア）水族館の飼育個体数調査

318種 5,520点（令和8年3月31日現在）

＜内訳＞ 無脊椎動物： 79種 484点

魚 類：220種 4,906点

爬虫類： 5種 81点

両生類： 13種 39点

昆 虫 類： 1 種 1 0 点

(イ) 水族館入館者数統計

	令和 5 年度 (※ 1)	令和 6 年度	令和 7 年度 (※ 2)	前年度 対比	開館 日数
4 月	14,778 人	12,801 人	11,984 人	93.6%	26 日
5 月	17,678 人	16,599 人	16,546 人	99.6%	27 日
6 月	14,996 人	18,093 人	13,850 人	76.5%	25 日
7 月	21,870 人	18,217 人	17,582 人	96.5%	27 日
8 月	28,789 人	26,411 人	27,788 人	105.2%	27 日
9 月	19,277 人	19,981 人	15,779 人	79.0%	25 日
10 月	17,064 人	15,353 人	15,361 人	100.1%	27 日
11 月	14,780 人	13,279 人	13,434 人	101.2%	26 日
12 月	0 人	8,296 人	8,778 人	105.8%	24 日
1 月	18,062 人	13,829 人	13,350 人	96.5%	26 日
2 月	20,088 人	14,598 人	12,824 人	87.8%	24 日
3 月	22,443 人	15,468 人	19,259 人	124.5%	26 日
年度計	209,825 人	192,925 人	186,535 人	96.7%	310 日

※ 1 空調工事のため、11月28日から12月28日まで臨時休館した。

※ 2 2階展示エリア改修工事のため、11月11日から3月11日まで2階展示エリアを閉鎖した。

コ 主な広報活動

取材内容	新聞	テレビ	ラジオ	情報誌 その他
ちいさなドラゴンのかいかた、魚朱印	2 件	1 件	1 件	2 件
GWイベント紹介		2 件	1 件	
ドラゴンズベビー 20 周年		1 件		
水族館の施設紹介				1 件
ドラゴンズベビー、傘づくり				1 件
ドラゴンズベビー（万博）		1 件		

屋内スポット特集				1 件
魚朱印		1 件		
夏の特別展	1 件			1 件
ウミホテルの発光実験		1 件		1 件
夏の特別展	1 件	1 件		
アイシン辰栄 ウシモツゴ放流		1 件		
碧南警察防犯キャンペーン		1 件		
野菜の日	2 件	3 件		
夏の特別展		2 件		
ハロウィン企画展			1 件	
夜の水族館無料開放、移動動物園			1 件	
夜の水族館無料開放				2 件
チンアナゴの日		1 件		
あの話題いまだどうなっている～アリゲーターガー～		1 件		
こたりうむ		2 件		1 件
冬の特別展	1 件	1 件	3 件	2 件
大水槽潜水掃除	1 件	2 件		
ホライモリ		1 件		
こたりうむ				2 件
サンタダイバー	2 件	2 件		1 件
干支の生きもの	2 件	1 件		1 件
マアナゴの恵方巻	2 件	4 件		
ゆるりと歩く町の旅				1 件
お魚エサやり体験		1 件		
「海苔」イベント（愛知学泉短期大連携）		1 件		1 件
クラゲ観察会、ビオトープボランティア、ぐるんちゃ			1 件	

ぐるんちゃ紹介			1 件	1 件
ぐるんちゃオープニングセレモニー	1 件	1 件		
計 7 6 件	1 5 件	3 3 件	9 件	1 9 件

(4) 施設概要

ア 所在地 碧南市浜町 2 番地 3（碧南市臨海公園内）

イ 建物 昭和 5 7 年 7 月 4 日開館

ウ 敷地面積 4, 7 6 1 m²

エ 建築面積 5, 8 4 2 m²（鉄筋コンクリート構造 2 階建て、ビオトープ含む）

オ 施設内容

（ア）水族館ゾーン（延べ面積 1, 8 5 9 m²）

展示室、研究室、管理室、機械室、電気室、ボイラー室、空調室、休憩室

（イ）2 階展示エリア（旧科学館）ゾーン（延べ面積 1, 1 0 5 m²）

展示室、創作室、研修室、収蔵室、事務室、図書室

（ウ）ビオトープゾーン（延べ面積 2, 4 4 5 m²）

（エ）テラス（延べ面積 4 3 3 m²）

カ 開館時間 午前 9 時から午後 5 時まで（入館券の発売は午後 4 時 3 0 分まで）

キ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌平日）、1 2 月 2 9 日から 1 月 1 日まで

5 藤井達吉現代美術館

① 美術館

(1) 基本方針

美術の振興を図るため、本物の美術に触れる機会づくりに努め、もって教育、学術及び文化の発展に寄与します。また、施設を活用して市民のニーズに対応した事業の展開を進めるとともに、市民活動の拠点づくりや機会づくりを図ります。

(2) 施策及び事業計画（令和８年度）

ア 美術館協議会運営事業

博物館法第２３条第１項及び碧南市藤井達吉現代美術館の設置及び管理に関する条例第４条の規定により協議会を設置し、必要な調査・研究そして審議を行う。

イ 企画展開催事業

藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、美術の様々な領域を視野に入れ、優れた美術作品を市民に紹介する。

(ア) 絵画の時間 ―えがく・みせる・つなぐ―

会期 令和８年４月１日～５月１０日 ３５日間

(イ) 内間安理・俊子展 色を織り、記憶を紡ぐ

会期 令和８年６月２７日～８月３０日 ５６日間

(ウ) 小林徳三郎 一詩のような日常宇宙。―

会期 令和８年９月１２日～１１月８日 ５０日間

(エ) 笠井誠一展 一色彩と形態が織りなす造形の世界―

会期 令和８年１１月２１日～令和９年１月１１日 ３９日間

(オ) 称名寺と時宗の宝物展（文化財課歴史系企画展開催事業）

会期 令和９年１月２３日～２月２８日 ３９日間

ウ 常設展開催事業

美術館に訪れる方々に藤井達吉の業績を広く知ってもらうため、収蔵作品を中心に展示室４（藤井達吉記念室）において開催する。

エ 共催展等開催事業

(ア) 第８回碧南市民アンデパンダン展

会期 令和８年５月１９日～５月３１日 １２日間

(イ) 第７回碧南ビエンナーレ

会期 令和８年６月９日～６月１４日 ６日間

(ウ) 野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展

会期 令和８年１１月２７日～１２月１３日 １５日間

(エ) るるる展

会期 令和９年２月９日～２月２８日 １８日間

(オ) 第１８回碧南文化協会選抜美術展

会期 令和９年３月６日～３月１４日 ８日間

(カ) HEKINAN から それぞれのスピリッツ展 18th

会期 令和９年３月２０日～３月２８日 ８日間

オ 美術品運営事業

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに美術に関するワークショップを開催する。

カ 彫刻のあるまちづくり事業

野外彫刻作品に対し、「観る・触れる・感じる」機会を提供し、市民の美術への見識の向上と文化都市を目指す香り高いまちづくりに資する。

野外彫刻絵画コンテストの開催

期間 夏休み期間中

入賞作品の展示 令和 8 年 11 月 27 日～12 月 13 日

(3) 事業実績（令和 7 年度）

ア 美術館協議会

(ア) 令和 7 年 10 月 14 日に第 1 回收集部会を開催し収集候補作品について協議。

(イ) 令和 8 年 2 月 10 日に第 2 回收集部会を開催し収集候補作品について協議。

(ウ) 令和 8 年 3 月 18 日に協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。

イ 企画展

(ア) 美空間への散歩 ―ア・ラ・カ・ル・ト―

会期 令和 7 年 4 月 1 日～5 月 11 日 36 日間

観覧者 1,906 人（有料 538 人 28.2%、無料 1,368 人、1 日平均 52.9 人）

(イ) 永井直勝没後 400 年 長田・永井一族（文化財課歴史系企画展開催事業）

会期 令和 7 年 5 月 24 日～7 月 6 日 38 日間

観覧者 3,450 人（有料 1,037 人 30.0%、無料 2,413 人、1 日平均 90.8 人）

(ウ) 橋口五葉のデザイン世界 ―夏目漱石本の装幀から新板画へ―

会期 令和 7 年 7 月 23 日～8 月 31 日 35 日間

観覧者 5,913 人（有料 2,174 人 36.8%、無料 3,739 人、1 日平均 168.9 人）

(エ) 川端龍子展 日本画壇に挑戦し続けた革命児

会期 令和 7 年 9 月 13 日～11 月 3 日 45 日間

観覧者 11,295 人（有料 3,559 人 31.5%、無料 7,736 人、1 日平均 251.0 人）

(オ) 吉岡弘昭展 哀しみとおかしみを湛えた不思議な魅力

会期 令和 7 年 11 月 15 日～12 月 21 日 32 日間

観覧者 5,371 人（有料 1,329 人 24.7%、無料 4,042 人、1 日平均 167.8 人）

ウ 常設展

「コレクション展 1～5 期」（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日の 207 日のうち 190 日間）

観覧者 19,818 人（1 日平均 104.3 人）

エ 共催展等

(ア) 第 17 回碧南文化協会選抜美術展

会期 令和 8 年 3 月 1 日～3 月 8 日 7 日間

会場 展示室 1・2

観覧者数 762 人（無料、1 日平均 108.9 人）

(イ) HEKINAN からそれぞれのスピリッツ展 17th

会期 令和8年3月12日～3月22日 10日間

会場 展示室1・2

観覧者数 569人（無料、1日平均56.9人）

(ウ) 市民ギャラリー貸出

美術作品等を創作している皆さんの発表の場として多目的室Bを有料で開放

観覧者数 314人（1件延べ5日）

オ 教育普及事業等

(ア) 「美空間への散歩 ―アラカルト―」関連

a 記念講演会「美空間への散歩―コレクションが語るもの―」（4月29日）

講師 木本文平（当館館長） ※体調不良のため中止

b ワークショップ「みんなで鑑賞。対話型鑑賞」（4月13日）

講師 山本宗由氏（鑑賞ファシリテーター） 参加者7人

c 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中3回開催） 参加者計37人

d ミュージアムコンサート（5月3日）

演奏 KOHTEN氏（ヴァイオリニスト） 参加者100人

e 美術館でパネルシアターと館内ミニツアー（5月6日） 参加者32人

(イ) 「永井直勝没後400年 長田・永井一族」関連

a 記念講演会「戦国織豊期における大浜の神官武家長田氏の動向」（6月7日）

講師 村岡幹生氏（中京大学名誉教授） 参加者71人

b 長田・永井サミット（6月22日）

講師 千田康治氏はじめ4名 参加者100人

c ワークショップ「検証！昔の碧南の地形」（6月29日）

講師 当館教育普及担当 参加者21人

d 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中7回開催） 参加者計184人

(ウ) 「橋口五葉のデザイン世界 ―夏目漱石本の装幀から新板画へ―」関連

a 記念講演会「漱石と五葉の魅力探訪」（8月2日）

講師 岩切信一郎氏（本展監修者・美術史家） 参加者64人

b ワークショップ「和とじの自分ノートをつくろう！」（8月3日）

講師 青木眞美氏（西尾市岩瀬文庫学芸員）、西尾市岩瀬文庫ボランティア
参加者20人

c みんなでアートを楽しむフリートークデー（8月9日）

ワークシート配布数 計90枚

d 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中2回開催） 参加者計113人

(エ) 「川端龍子展」関連

a 記念講演会1「日本画家・川端龍子の会場芸術」（9月27日）

講師 木村拓也氏（大田区立龍子記念館副館長） 参加者50人

b 記念講演会2「龍子と達吉」（10月13日）

講師 木本文平（当館館長） 参加者65人

c 対話型アート鑑賞プログラム「アートルリップ」（9月26日）

講師 時高直子氏（ARTIMEET 主宰・一般社団法人アーツアライブ認定アート

- コンダクター) 参加者 19 人
- d ワークショップ「日本画で秋を描こう」(10 月 5 日)
講師 当館教育普及担当 参加者 23 人
- e ミュージアムコンサート (10 月 11 日)
演奏 和太鼓 染-sen- 参加者 60 人
- f 館長レクチャー (期間中 3 回開催) 参加者計 130 人
- g スタンプラリー (水族館コラボ企画) (会期中) 参加者 233 人
- h 小学校美術館学習 (期間中)
参加者 680 人 (市内小学校 5 年生及び教員)
- (オ) 「吉岡弘昭展」関連
- a 記念対談「プリントとペインティングの往還」(11 月 15 日)
講師 吉岡弘昭氏 (画家)、栗田秀法氏 (跡見学園女子大学教授・本展ゲスト
キュレーター) 参加者 61 人
- b 記念講演会「吉岡ワールドの創出」(11 月 23 日)
講師 木本文平 (当館館長) 参加者 23 人
- c アーティストトーク (11 月 30 日)
講師 吉岡弘昭氏 (画家) 参加者 69 人
- d ワークショップ「らくがきランド」(12 月 6 日)
講師 吉岡弘昭氏 (画家) 参加者 26 人
- e ミュージアムコンサート「歌とフルートで描く冬の情景」(12 月 7 日)
出演 笥聰子氏、笥孝也氏、金田紗希里氏 参加者 59 人
- f 当館学芸員によるギャラリートーク (期間中 3 回開催) 参加者計 108 人
- g 中学校美術館学習 (期間中)
参加者 699 人 (市内中学校 1 年生及び教員)
- (カ) ワークショップ (対象 小学生等、会場 創作室

※1 月は大浜まちかどサロン 2 階会議室) (参加者計 393 人)

	実施日	タイトル	参加者
1	令和 7 年 4 月 27 日 (日)	静物画に挑戦—水彩絵の具で静物を描いてみよう—	33 人
2	令和 7 年 5 月 18 日 (日)	「描く」×「こする」×「拭き取る」—木炭を使って絵を描こう—	25 人
3	令和 7 年 5 月 25 日 (日)	「切る」×「はる」—キャンバスにコラージュしてあそぼう—	25 人
4	令和 7 年 6 月 15 日 (日)	「描く」×「刷る」—リトグラフに挑戦!—	30 人
5	令和 7 年 7 月 13 日 (日)	「つくる」×「かく」—面白ペンで花文字をかこう—	30 人
6	令和 7 年 7 月 27 日 (日)	器の欠けらとシーグラスで“夏の金継ぎアクセサリーづくり” 講師：ギャラリーにここ	20 人

7	令和7年8月7日(木)～ 8月9日(土)	夏休みポスター・工作相談ワークショップ	12人
8	令和7年8月10日(日)	版画でブックデザイン 講師：一〇六印刷団(アーティスト)	20人
9	令和7年9月14日(日)	透明水彩絵の具で絵封筒をつくろう♪ 講師：近藤萌花氏(作家)	19人
10	令和7年10月19日(日)	てらまちウォーキングで美術館にも寄ろう！「達吉図案の缶バッチづくり」	76人
11	令和7年11月16日(日)	達吉くるみボタンづくり 講師：小林夏美氏	6人
12	令和7年11月23日(日)	フルイドアートを楽しもうーキャンバスにオリジナル模様づくりー	18人
13	令和7年12月7日(日)	おめでたい土人形の絵付けをしよう 講師：禰亙田徹氏(三河大浜土人形作家)	20人
14	令和8年1月18日(日)	「ぬる」×「かく」×「重ねる」ー色鉛筆を深掘りしようー	27人
15	令和8年1月25日(日)	自分だけの物語をつくろうーまるを描いて簡単絵本づくりー	9人
16	令和8年2月8日(日)	「ひく」×「ずらす」×「ひく」ー定規を使って描いてみようー	7人
17	令和8年2月15日(日)	「スウィングバード」をつくろう	16人

(キ) 親子ワークショップ(対象 3～6歳とその保護者等、会場 創作室)(参加者計 146人)

	実施日	タイトル	参加者
1	令和7年4月20日(日)	「切る」×「おる」×「つなぐ」ー画用紙を使って恐竜をつくろうー	21人
2	令和7年6月8日(日)	「はっぱ」×「うつす」×「する」ー落ち葉を使って、面白い版画にしようー	19人
3	令和7年8月24日(日)	「描く」×「する」ーシルクスクリーン印刷ー重ねずりを活かそう	27人
4	令和7年9月28日(日)	「ぬる」×「はじく」ーお月見の絵をかこうー	22人
5	令和7年10月26日(日)	ギコギコ ペットーダンボールでおばけのおめんをつくろうー 講師：深谷紗千氏	19人
6	令和7年12月14日(日)	ミニクリスマスツリー・リースをつくろうーまつぼっくりやドングリを使ってー	27人
7	令和8年3月8日(日)	「るるる展」で遊ぼう①	3人

8	令和8年3月22日（日）	「るるる展」で遊ぼう②	8人
---	--------------	-------------	----

(ク) 出前講座

実施日	令和7年6月4日（水）～令和8年2月5日（木） 延べ13日
対 象	鷺塚小学校1年×3回（298人）・2年（98人）、日進小学校6年（46人）・特別支援学級×2回（30人）、中央小学校特別支援学級（40人）、棚尾小学校3年（74人）、西端小学校1年（58人）・6年（31人）、東中学校2年（174人）延べ849人
内 容	・鷺塚小1年（創作） 「絵具に親しもう①(水彩絵具の使い方)」 水と絵の具を少量で済ませるエコな方法を紹介。特にパレット、水入れ、ふきんの有効活用を伝えた。 「クレヨンでフロッターージュ身近なものをうつしとろうー」 障子紙にクレヨンで教室内のデコボコしたところをフロッターージュ。それに絵の具を薄く塗ることで、模様がはっきりとする。 ・鷺塚小1年（創作） 「うずまきおもちゃをつくろう」 紙皿を渦巻き状に切って、中心にタコ糸を付け、割りばしにつないだおもちゃをつくった。 ・鷺塚小2年（鑑賞） 「たっちカードゲーム①」 4～5人グループで、出題者が出したキーワードから、選んだカードを当てるゲーム。 ・日進小学校6年（創作） 「水墨画」 側峰と乾筆の技法と題して、それぞれの描き方を紹介し、実際に西端の田畑の風景を描いてもらった。 ・日進小学校 特別支援学級（創作） 「ぼたぼたアート」 絵具＋のりを混ぜ、画面に垂らす遊びの後、自分たちで集めた素材を貼り付ける創作。 「まきまき造形」 木の枝や木の棒に毛糸やひもを巻き付けたり組んだりして、楽しい造形物をつくる。 ・中央小学校 特別支援学級（創作） 「木の葉のスタンプ」 木の葉と版画ローラーを使った、面白い版画をつくった。

	・棚尾小学校3年（創作） 「のこぎりの扱い方」 のこぎりの形状や扱い方の基本を伝えた。木材をきちんとテープなどで固定することで、安定して切れることや、切るときのポイントの説明をし、実践をしてもらった。 ・西端小学校1年（創作） 「油粘土に親しもう」 油粘土の使い方の基本を伝え、粘土をちぎって団子にし、立体物をつくった。 ・西端小学校6年（創作） 「西端の歴史」 西端地区の応仁寺や康順寺の歴史について学んだ。 「和菓子づくり」 地元の和菓子屋さんに提案する用に、和菓子のレプリカを粘土でつくった。 ・東中学校2年（鑑賞＋創作） 「水墨画」 美術館所蔵の水墨画を二つ、タブレットにて鑑賞。どのようにして白色を表現しているのかを考えたあと、牛乳を使った白抜き技法の体験をした。
--	---

(ケ) 実習生受入れ

実施日	令和7年8月19日（火）～8月23日（土） 5日間
実習生	名古屋造形大学造形学部造形学科4年生 始め2人
内 容	博物館法に則った学芸員としての専門的実務実習を行った。

(コ) 職場体験学習受入れ（市内中学生対象）

実施日	令和7年11月5日（水）～令和7年12月11日（木）延べ7日間
対 象	市内中学校2年生（中学校3校） 延べ7人
内 容	印刷物の袋づめ、受付・監視員の仕事体験、ワークショップ等の準備など

(サ) 碧南市藤井達吉現代美術館での教育普及活動について（講義）

実施日	令和7年5月19日（月）
場 所	岡崎女子短期大学
講 師	大長悠子（当館学芸員）

(シ) 碧南海浜水族館写生大会の審査

実施日	令和7年7月3日（木）
対 象	碧南市教育委員会

審 査 員	大長悠子（当館学芸員）
-------	-------------

(ス) 棚尾小学校達吉クラブ創作研修

実 施 日	令和 7 年 7 月 6 日（日）
対 象	棚尾小学校達吉クラブ 児童 12 人 大人 11 人
内 容	創作室にて「製本」体験として自作のノートづくりを行った。藤井達吉が装丁した夏目漱石著「行人」など美術館所蔵の本や美術館コレクション展「花」を鑑賞した。

(セ) 図書館夏休み行事「夏休み図書館お絵かき講座 ポスター講座」

実 施 日	令和 7 年 7 月 23 日（水）
場 所	図書館中部分館 午前小学校低学年 10 人 午後 高学年 10 人
講 師	稲垣尚人（当館職員）

(ソ) ポスター教室

実 施 日	令和 7 年 7 月 24 日（木）
場 所	こどもプラザららくるにしばた 午前 6 人 午後 6 人
講 師	稲垣尚人（当館職員）

(タ) 収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業

文化庁の「博物館収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業」を活用し、美術館の収蔵品をデジタル化してデータベースに公開した。

公開作品数 2,372 点（美術館収蔵作品数 2,849 点）

(チ) 野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展

会期 令和 7 年 11 月 21 日～12 月 7 日 15 日間

会場 多目的室 B

観覧者数 365 人（無料、1 日平均 24.3 人）

(4) 施設概要

ア 所 在 地 碧南市音羽町 1 丁目 1 番地

イ 建 物 平成 20 年 4 月 5 日開館

ウ 敷地面積 2138.19 m²

エ 建築面積 964.60 m²（鉄骨造、鉄筋コンクリート造）

オ 延床面積 2934.52 m²

カ 階 数 地下 1 階、地上 3 階

キ 施設内容 展示室 1、展示室 2、展示室 3、展示室 4（藤井達吉記念室）、創作室、情報コーナー、喫茶コーナー、多目的室 A、多目的室 B、事務室、収蔵庫 1、収蔵庫 2、収蔵庫 3、一時保管庫、保存修復室、閉架書庫、荷解室、搬入口、昇降機、機械室、電気室

ク 開館時間 午前 10 時～午後 5 時

ケ 企画展観覧時間 午前 10 時～午後 5 時（入場は閉館時間の 30 分前まで）

コ 休 館 日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）

年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

②文化財保護

(1) 基本方針

文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産である。しかし、今日の社会構造や国民の意識の変化等を踏まえ、文化財行政が新たな課題に直面していることも事実である。

私たちは当市に残されている貴重な文化財を発掘、保存、活用することで、文化財の魅力を伝え、その重要性を啓発する。

(2) 施策及び事業計画（令和 8 年度）

ア 文化財保護審議会運営事業

文化財の保護・活用に関する重要な事項を、調査・審議をする。

(ア) 定例会・臨時会の開催（3 回程度開催）

(イ) 委員視察研修

イ 市史資料調査事業

市史資料、民俗資料等の収集・整理・調査などを行う。

(ア) 市史資料の収集整理、調査研究、公開

碧南市史料第 76 集発行

(イ) 市史資料収蔵品展の開催

a テーマ スポーツから見た碧南 一写真でたどるまちの記憶 そして アジア大会へ

b 会 期 令和 8 年 8 月 1 日(土)～8 月 30 日(日)

c 会 場 文化会館

d 共 催 市スポーツ課（予定）

(ウ) 古文書入門講座の実施

(エ) 民俗資料の収集整理、調査研究、展示公開

ウ 文化財調査事業

市内に保存・伝承されている文化財を調査・研究し、必要に応じて指定を行う。また、文化財展等を通じて、広く市民に文化財に対する理解と関心を高めるよう努める。

(ア) 文化財の調査及び新指定

(イ) 文化財展の開催

a テーマ 加藤まさみさんが見た昭和のへきなん

b 会 期 令和 8 年 8 月 1 日(土)～8 月 30 日(日)

c 会 場 文化会館

(ウ) 歴史的建造物の調査

a 実施日・場所 検討中

b 内 容 実測、写真撮影、調書作成等

(エ) 文化財防火デー行事の実施 西端地区

エ 指定文化財保存事業

碧南市文化財保存事業補助金交付規程及び碧南市伝統文化保存継承事業補助金交付規程に基づき、指定文化財の保存を支援する。

オ 施設維持管理事業

大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持・管理を行う。

カ 歴史系企画展開催事業

(ア) テーマ 称名寺と時宗の宝物展

(イ) 会 期 令和9年1月23日(土)～2月28日(日)

(ウ) 会 場 藤井達吉現代美術館

(3) 事業実績 (令和7年度)

ア 文化財保護審議会運営事業

(ア) 審議会

a 定例会 第1回 6月3日(火) 事業計画(案)、文化財展(案)等

第2回 10月21日(火) 歴史系企画展終了報告、貞照院経蔵保存修理工事の進捗状況報告、鉄眼版一切経の一部盗難報告、文化財展の進捗状況協議、文化財防火デー行事、視察研修(案)等

第3回 3月24日(火) 事業報告、次年度文化財展協議等

b 臨時会 なし

(イ) 委員視察研修 2月13日(金) 名古屋城西の丸御蔵城宝館(名古屋市中区) 展覧会(特別展「名古屋城本丸御殿の障壁画」) 観覧、同館施設見学

イ 市史資料調査事業

(ア) 市史資料収蔵品展の開催

a テーマ 戦争と碧南 ～子どもたち(未来)へ伝えたいこと～

b 会 期 令和7年8月5日(火)～8月31日(日) 24日間

c 会 場 文化会館

d 内 容 戦後80年を機に、『碧南市戦没者顕彰史』の内容を分析し、市などが所蔵する戦時資料から、市の戦没者の全容を紹介した。

(イ) 碧南市史料第75集「押え瓦」、市史料別巻14「隣り合って生きる 油ヶ淵を囲む村々の三百年」の発刊

(ウ) 古文書入門講座の実施

a 実施日 令和7年9月18日、10月2日・16日・30日(木)

b 場 所 藤井達吉現代美術館

c 内 容 版元蔦屋重三郎の版本の仮名文字や大浜に関する古文書などを解説した。

d 参加者 13名

(エ) 出前講座等講師派遣

a 第69回港湾都市協議会総会講演「衣浦港と碧南市 紡いだ歴史」

令和7年7月24日(金) 於碧南市芸術文化ホール

b 出前講座「碧南の歴史を学ぶ ～近世・近代の新川地区～」

令和7年9月6日(土) 於大浜まちかどサロン

c 西端高齢者教室「西端のかたち ～油ヶ淵の成立と新田開発の歴史～」

令和7年9月10日(水) 於西端公民館

(オ) 無我苑講座「碧南の歴史を学ぶ ～近世・近代の西端地区～」

令和8年1月23日(金) 於哲学たいけん村無我苑

(カ) 広報へきなん「碧南の歴史へのいざない」の連載(偶数月号)



市史資料収蔵品展

ウ 文化財調査事業

(ア) 歴史的建造物の調査

- a 実施日 令和7年9月17日(水)・18日(木)
- b 場 所 貞照院(霞浦町)
- c 内 容 実測、写真撮影、調書作成等

(イ) 文化財展の開催

- a テーマ 碧南が築いた学び舎 ～地域が育てた碧南高校100年のあゆみ～
- b 会 期 令和8年2月7日(土)～3月5日(木) 23日間
- c 会 場 文化会館
- d 内 容 令和8年で創立から100周年を迎える県立碧南高等学校。その誕生から現代に至る歴史を文書や写真資料で紹介する。



文化財展

(ウ) 文化財防火デー行事の実施

- a 実施日 令和8年1月14日(水)
- b 場 所 (神有)天満社(神有町)
- c 内 容 出火想定による消火訓練(通報・重要物件搬出、消火等の訓練)
- d 参加者 19人

(エ) 市指定文化財の件数(令和8年3月31日現在)

種 別	件 数	種 別	件 数
有形文化財	39	有形民俗文化財	8
記念物	2	無形民俗文化財	3
		合 計	52

その他碧南市内文化財件数

国指定重要文化財4件、県指定有形文化財6件、国登録有形文化財2件

エ 指定文化財保存事業

指定文化財の保存のため、その維持管理、啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行った。

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	192,456円	霞浦神社ケヤキの保存	133,650円
貞照院経蔵の修理	10,000,000円	絹本著色釈迦三尊像(重要文化財)の修理	320,418円
チャラボコ保存活動	200,000円	大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000円		

オ 施設維持管理事業

大浜の歴史、文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持管理を行った。



大浜陣屋広場



旧大浜警察署

カ 歴史系企画展開催事業

- (ア) テーマ 永井直勝没後 400 年 長田・永井一族
- (イ) 会 期 令和 7 年 5 月 24 日(土)～7 月 6 日(日) 38 日間
- (ウ) 会 場 藤井達吉現代美術館
- (エ) 主 催 市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館
- (オ) 協 力 市文化財保護審議会
- (カ) 観覧料 一般 500 円 高大生 400 円 中学生以下無料
- (キ) 内 容 碧南出身の戦国武将・大名である永井直勝（1563-1625）の没後 400 年を記念し、直勝を生んだ三河大浜（現碧南市）の長田家の足跡と、直勝以降江戸幕府を支えた永井家の一族の活躍を紹介した。
- (ク) 観覧者 3,450 人（有料 1,037 人／無料 2,413 人、1 日平均 90.7 人）



歴史系企画展

(ケ) 関連行事

- a 記念講演会「戦国織豊期における大浜の神官武家長田氏の動向」（6 月 7 日）
講 師 村岡幹生氏（中京大学名誉教授） 参加者 71 人
- b 長田・永井サミット（6 月 22 日）
報告者・パネラー
佐藤友理氏（岐阜市歴史博物館学芸員）、千田康治氏（高槻市立しろあと歴史館長）、
山下登氏（郷土史家）、豆田誠路（市文化財課）
参加者 100 人
- c ワークショップ「検証！昔の碧南の地形」（6 月 29 日）
講師 当館教育普及担当 参加者 21 人
- d ギャラリー・トーク（担当学芸員による展示説明会）午後 2 時から 30 分程度
期日 5 月 25 日・31 日、6 月 8 日・14 日・21 日・28 日、7 月 6 日
参加者 計 184 人（全 7 回）

へきなんの教育
(令和8年度版)

発行・編集 碧南市教育委員会

〒447-8601 碧南市松本町28番地

電 話 0566-95-9917

FAX 0566-41-7281

E-mail kshomuka@city.hekinan.lg.jp